



豪快なシュートに目を輝かせ 福井ブローウィンズバスケットボール体験教室 9月16日(火)



南条小学校5・6年生を対象に、プロバスケットボールチーム、福井ブローウィンズの選手、関係者を招いた体験教室が開催されました。はじめに、代表取締役の湯本眞士氏から児童達に「夢を語り、仲間を増やすこと」の大切さについて講演が行われました。引き続き、身長2m程のプロ選手とパスやドリブル、ミニゲームを交え、トップレベルの技術に触れていました。

つるし柿の伝統をこれからも 今庄つるし柿サポーター説明会 9月27日(土)



今庄つるし柿生産者の担い手不足解消に向け、つるし柿の生産やサポート活動に意欲をもつ方を対象とした、生産工程等の説明会がリトリートくらで開催されました。

説明会では、「燻す」という伝統やこれまでの歴史が紹介され、他にはない今庄つるし柿の魅力を学んでいました。また、つるし柿の生産工程で使用する燻煙室の案内も行われ、参加者は興味深く見学していました。

ご寄付ありがとうございます。 「私の地元応援募金」寄付贈呈式 10月1日(水)



明治安田生命保険相互会社福井支社武生南営業所の飯田悠斗所長が役場を訪れ、「私の地元応援募金」の寄付贈呈式が行われました。

寄贈は、従業員の方々の任意でゆかりのある地域を指定し応援する募金と、会社拠出分を上乗せした合計 222,100 円が寄せられました。仲倉町長は「いただいたご寄付は、町民の福祉の向上のために大切にに使わせていただきます」と感謝の意を伝えました。

医療や介護の魅力を探る 南越前中学生職場体験 9月18日(木)



南越前中学校2年生の生徒を対象に、今庄診療所および今庄老人保健施設の職場体験が行われました。

医療の現場では、医師による臓器模型を用いた胃カメラの実演などを見学。介護の現場では、介護士から車いす介助のコツやオムツ交換の方法を学んでいました。生徒達は、様々な体験を通じて医療や介護の仕事を肌で感じ取っていました。

第39回全日本シニアソフトボール大会 激励会 10月1日(水)



10月4日(土)から7日(火)に福岡県で開催の全日本シニアソフトボール大会に出場する、(写真左)楠法裕さん(東谷)、岡田良詞さん(湯尾・稲荷 当日欠席)の激励会が行われました。

捕手を努める楠さんは、齋藤教育長から激励を受け、「試合では勝つことにこだわっている」と力強く話し、大会での活躍を誓っていました。

ブロックでつくる町の未来 「レゴでつくるわたしのまち～集まれ!みなみえちぜん未来クリエイターズ～」 10月4日(土)



一般社団法人武生青年会議所が主催した「レゴでつくるわたしのまち～集まれ!みなみえちぜん未来クリエイターズ～」が南条地区公民館で開催されました。

参加した子ども達は、町内の施設や名所をブロックで再現し、さらに、「これからどんな町になったら嬉しいか」を話し合いながら、自由な発想で町の未来をつくり上げていました。

雨にも負けず颯爽と駆け抜ける ツール・ド・ふくい2025 10月5日(日)



サイクリングイベント「ツール・ド・ふくい2025」が、今庄365スキー場を発着点に開催されました。当日は雨天の影響から、距離が一部短縮となったコースもありましたが、秋の自然豊かな琵琶湖や若狭湾、三方五湖を巡るコースを駆け抜けていました。また、小学生以上を対象にサイクリング部門も新設され、大人から子どもまで自転車に乗って楽しめるイベントとなりました。

海の幸を狙って挑む 2025エギング大会 in こうの 10月5日(日)



町内の越前海岸線一帯を釣り場に、エギング大会が開催されました。午前6時30分から午前11時の間に釣れたアオリイカ2杯の総重量を競う大会で、参加者は大物を狙って果敢に竿を振っていました。この日、一番の大物は542gのイカで、計量する器からはみ出るほどの大きさに参加者からは歓声が上がっていました。

第37回全国健康福祉祭ぎふ大会ねりんピック岐阜2025 激励会 10月7日(火)



10月18日(土)から21日(火)に岐阜県で開催の全国健康福祉祭ぎふ大会の剣道競技に出場する(写真左)的矢俊昭さん(鯖波)、同大会ソフトボール競技に出場する(写真中央)桂木洋一さん(上野)の激励会が行われました。大会に向けて的矢さんは、「勝ってもおごらず、負けても腐らず頑張りたい」、桂木さんは「スポーツが生きがいで、色んな人との交流が楽しみ」と、抱負を語りました。

災害に対する準備と心構えの確認 3区合同防災訓練 10月5日(日)



東谷・清水・脇本区の3区で区民全員を対象とした自主的な合同防災訓練が行われました。

訓練では、最大震度6弱の地震災害を想定し、町からの避難指示に基づき、広域避難所となる南条保健福祉センターまでの避難訓練が実施されました。また、体験型訓練として煙体験や消火器を使った消火訓練を通じて、防災意識を高めました。

中秋の名月に古民家で耳を傾ける 茅とともに。 10月6日(月)



茅葺暮らしの魅力や国内外の茅葺建築の話聞くトークイベントが板取・旧増尾家住宅で開かれました。トーク会では板取在住の南康夫さんが、参加者約40名に向けて、茅葺住宅に住むことになったきっかけや、生活の実体験について写真を交えて紹介しました。参加者は囲炉裏を横に、興味深く聞き入っていました。

忘れない。戦争の悲惨さ、平和の尊さを 南越前町戦没者追悼式 10月8日(水)



南越前文化会館で南越前町戦没者追悼式が挙行政され、85名が参列しました。仲倉町長は「私たちは戦争体験者から話を聞き追体験できる最後の世代であり、正しく記憶を継承し、平和を次世代に引き継ぐという責務を心に刻まなくてはならない」と式辞を述べました。参列した遺族は祭壇に献花を行い、手を合わせ、戦没者の冥福と恒久平和を祈りました。